

第7回コンクール 網走開発建設部管内 表彰式・受賞団体活動報告会を開催しました



受賞団体の皆さんとの記念撮影

平成27年2月25日、網走開発建設部において「わが村は美しくー北海道」運動第7回コンクール 網走開発建設部管内の表彰式及び受賞団体活動報告会を開催しました。

当日は約50名が参加する中、山岡網走開発建設部長より優秀賞・奨励賞の表彰状を授与。その後、各団体から活動内容を報告していただきました。

■■■管内受賞団体の紹介■■■



優秀賞

これぞ小清水!!実行委員会

地場産素材を活かした料理を提供する「小清水屋台村」を開催。地元飲食店と連携した「でんぷんだんご」のご当地グルメ化の取組や町内外イベントでの販売、ゆるキャラ「でん坊」の製作などにより、小清水町を広くPRしています。



これぞ小清水!!実行委員会 伊藤さん(左) 中村代表(右)

優秀賞

さろまシンデレラ夢実行委員会

佐呂間町の特産である「カボチャ」をテーマに様々な工夫を凝らした「シンデレラ夢まつり」を開催。全国の応募者にジャンボカボチャの種を無料配布するなど、地域内外の交流により、ジャンボカボチャの聖地「さろま」をPRしています。



さろまシンデレラ夢実行委員会 事務局長 菊地さん

奨励賞

網走川流域農業・漁業連携推進協議会(だいちとうみの会)

津別町農協と網走漁協・西網走漁協による、日本初の「農業と漁業の持続的発展に向けた共同宣言」の具現化を実施。網走川の環境負荷を軽減する農業の取組や農業・漁業の理解を促進する勉強会、植樹、出前授業などを行っています。



網走川流域農業・漁業連携推進協議会(だいちとうみの会) 事務局 有岡さん

奨励賞

特定非営利活動法人 福祉サポートきらきら本舗

障がいをもつ人の通所型就労継続支援B型施設で地域の協力を得て復活させたシソ飲料「紫式部」を製造・販売。その関連商品の開発や農作物の生産・販売などにより、地域全体で喜びを分かち合えるコミュニティ作りを進めています。



特定非営利活動法人福祉サポートきらきら本舗 理事長 後藤さん

奨励賞 合同会社びほろ笑顔プロジェクト



合同会社びほろ笑顔プロジェクト 事務局 横山さん

農・商・学が一体となり商品開発した「美幌豚醤油まるまま」を製造・販売。その関連商品や美幌産豚肉を活用した新商品の開発、町内外イベントへの出店など、美幌町の1次・2次・3次産業の橋渡しを行いながら、新たな連携等を創造しています。



奨励賞 網走ちゃんぽん研究会



網走ちゃんぽん研究会 会長 石原さん

網走市と雲仙市の交流から生まれた「ご両地グルメ」の網走ちゃんぽん。

イベントへの出店のほか、保育園や幼稚園での食育活動を実施。ちゃんぽんに使われている網走産食材の話などを紙芝居を使って子供たちに伝えています。



活動報告後、本コンクールの網走ブロック審査委員長を務めていただいた東京農業大学生物産業学部田中俊次名誉教授より、「今回受賞された団体はもとより、今コンクールにご応募いただいた網走管内の13団体はいずれも素晴らしい活動をされており、受賞団体の選考に大変苦労しました。来年度には全道の優秀賞受賞団体の中より大賞が選ばれることから、ぜひ網走管内から大賞受賞を期待します。」との講評をいただきました。

参加していただいた団体の皆様、審査委員の皆様、お忙しい中ありがとうございました。



田中審査委員長による講評

今回開催された第7回コンクールでは、網走管内より13団体の応募がありました。どの団体も地域を盛り上げるため、工夫を凝らした魅力的な活動を行っています。北海道開発局ホームページでは上記の受賞団体をはじめ、全応募団体の詳しい紹介を掲載していますので、ぜひご一読ください。

北海道開発局ホームページ: http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_nogyo/wagamura/index.html

「わが村は美しくー北海道」運動Facebook: <https://www.facebook.com/wagamura>